

令和5年度事業報告について
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

1 事業の状況

令和5年度事業計画に基づき、次のとおり事業を執行しました。

【公益目的事業】

■ 受入態勢整備事業

(1) 人材育成事業

9月16日(土)に観光ガイド団体47名参加のもと、行田市の文化財保護課職員を講師に招き、日本遺産をテーマにした講座及びイサミコーポレーション本社足袋工場見学を実施しました。

また、2月24日(土)に観光ガイド団体35名参加のもと、インド人2名、(株)中国巨龍旅行社より1名を招き、外国語ガイド実習を実施しました。実施内容としては、インド及び中国の旅行動向の解説にはじまり、忍城をフィールドにしたガイド実習、ワークショップ・意見交換を実施しました。

■ コンテンツ開発・強化事業

(1) 花手水・ライトアップ強化事業

「行田花手水 week」及び「希望の光」への参加者は、3月末時点で約100箇所となり、本年度も毎月継続して開催しました。

「希望の光」開催に伴う年間の来場者数は47,069人、観光消費額は109,388千円でした。

さらに、令和5年度は令和4年度の第27回ふるさとイベント大賞に続き、第9回 JACE イベントアワード「政府・自治体・公的団体部門シルバー賞」、第11回プラチナ大賞「地域ブランディング賞」、令和5年度地域づくり表彰「日本政策投資銀行賞」を受賞し、当イベントは4冠に輝きました。

【集客数及び観光消費額】

令和5年4月1日(土)：3,194人・7,423千円、5月6日(土)：5,010人・11,643千円
6月3日(土)：4,391人・10,205千円、9月2日(土)：3,493人・8,118千円
10月7日(土)：5,589人・12,989千円、11月18日(土)：10,100人・23,472千円
12月2日(土)：11,198人・26,024千円、令和6年2月3日(土)：1,897人・4,409千円
3月4日(土)：2,197人・5,106千円

(2) 花手水タウンプロジェクト開催事業

11月18日(土)及び12月2日(土)開催の「希望の光」において、忍城址における「大水面花」及び「レーザーアートマッピング」の実施、忍城おもてなし甲冑隊と日光江戸村のコラボレーションによる「花演武」の開催、忍城址と行田八幡神社を拠点とした人力車によるまちなか回遊等をスペシャルイベントとして実施しました。

【集客数及び観光消費額】

令和5年11月18日(土)：10,100人・23,472千円、12月2日(土)：11,198人・26,024千円

【その他成果】

- ・ レーザーアートマッピング観覧者数：4,400名
- ・ 花演武観覧者数：351名 売上高：175,500円
- ・ 花手水提灯利用者数：59名 売上高：29,500円

- ・ 人力車利用者数：97名 売上高：194,000円



(3) 誘客イベント開催事業

「希望の光」と同日の10月7日（土）に水城公園において、「希望の光」のさらなるブランディングや水城公園の利活用等を目的に、「行田スカイランタンまつり」を開催しました。

【販売基数】

220基（団体72基、個人148基）

(4) 灯籠流し開催事業

8月16日（水）に忍川翔栄橋にて、4年ぶりに灯籠流し納涼大会を開催しました。

【販売基数】

大型灯籠：16基

小型灯籠：136基

■ プロモーション事業

(1) 団体旅行誘致促進事業

6月14日（水）に、旅行会社向けに観光スポット等視察会を開催し、企画担当者など7名が参加しました。また、市内会員事業者と連携し、「食べ歩きチケット」を造成のうえ、当チケットを旅行会社にツアー設定のインセンティブとして付与等することで、年間3,615人の団体旅行客を本市に誘客しました。

【団体旅行客数】

3,615人

(2) 各種媒体作成・掲載事業

旅マエにおいては、公式ホームページ「行田市観光 NAVI」を活用し、観光スポットやグルメ等の情報発信を行いました。また、イベントの開催案内や桜開花等の旬な情報は、Instagram及びXを活用し、積極的に投稿を行いました。Xについては、拡散性を活かし、「行田の餃子」を活用したフォロー&リポストキャンペーン等を実施することで、新規フォロワーを約5,000獲得しました。旅ナカの情報発信については、会員の市内飲食事業者と連携したグルメパンフレット「行田たびたびグルメ第3弾」の新規発行や「花手水パンフレット」の刷新等を行いました。

【HP レビュー数】

1,297,670回

【Instagram フォロワー数】

5,000 フォロワー

【X フォロワー数】

17,600 フォロワー

(3) 甲冑隊によるおもてなし活動事業

行田市観光PR隊「忍城おもてなし甲冑隊」により、忍城を中心としたおもてなし活動を実施しました。また、「忍城おもてなし甲冑隊」の紹介パンフレットも新たに作成しました。

(4) 地域催事事業

「希望の光」開催時における忍城出張販売をはじめ、行田商工祭・忍城時代まつりにおける「三市友好都市観光物産展」や「古墳フェスはにコット」、文化庁主催の「日本遺産マルシェ」へ出店し、本市特産品のPRをしました。

【出店内容】

- ・「希望の光」開催時の忍城出張販売
(期間) 令和5年6月3日(土)、9月2日(土)、11月18日(土)、12月2日(土)、
令和6年2月3日(土)、3月4日(土)
(場所) 忍城址公園
- ・「三市友好都市観光物産展」への出店
(期間) 令和5年11月12日(日)
(場所) 産業文化会館前
- ・「古墳フェスはにコット」への出店
(期間) 令和5年11月26日(日)
(場所) 大阪府高槻市今成塚古墳
- ・「節分祭」への出店
(期間) 令和6年2月3日(土)
(場所) 行田八幡神社
- ・「日本遺産マルシェ」への出店
(期間) 令和6年2月10日(土)、2月11日(日)
(場所) 有楽町駅前広場・東京交通会館(1階イベントスペース)

【収益目的事業】

■ 物産振興事業

(1) 物産販売事業

令和5年4月1日に観光物産館さきたまテラスを開業し、古墳関連商品を中心とした物産販売及びわたぼくソフトクリーム等軽食販売を実施しました。また、観光物産館ぶらっと♪ぎょうだ、JR行田駅前観光案内所、忍城バスターミナル観光案内所、ショッピングサイト「まるごと行田マルシェ」においても、正会員企業・団体の商品等を販売しました。また、行田市郷土博物館では、御城印を中心とした関連商品の出品を行いました。

【観光物産館売上額】

122,709,921円



■ 観光関連施設管理運営事業

(1) 観光案内所管理運営事業

観光客に対する市内観光案内を通じて、食事処や土産店への送客に努めた他、自主事業として、観光レンタサイクルの貸出しや正会員企業・団体の商品等の販売、JR 行田駅前観光案内所のコインロッカー運営等を実施しました。

【観光案内所来訪者数】

26,776 人

【レンタサイクル利用者数】

2,170 人 ※はにわの館は除く

(2) さきたまテラスゾーン管理運営事業

さきたま古墳公園全体の総合案内を行うとともに、桜開花期等繁忙期の交通誘導警備の配置や施設の清掃、自転車・バイク置き場の整理などを実施しました。

【さきたまテラス来訪者数】

159,412 人

(3) はにわの館指定管理事業

古代に関する学習の場を提供するとともに、教育及び文化の振興を図ることを目的に、はにわづくり体験の提供を行いました。また、観光客のニーズを満たすことを目的に、自主事業として、新たに古墳関連グッズを中心に扱うミュージアムショップの開設、観光レンタサイクルの貸出しを実施しました。

【はにわの館来訪者数】

5,725 人

【レンタサイクル利用者数】

163 人 ※はにわの館のみ

■ 旅行事業

(1) 旅行事業

地域限定旅行業を活用し、地域の魅力を地域目線で発信することを目的に、着地型旅行の企画・販売等を下記のとおり行いました。

【開催日時・旅行内容等】

11月18日（土）「古墳にコーフン体験！粘土作り」 4名参加

12月17日（日）「古墳にコーフン体験！粘土作り」 7名参加

1月27日（土）「世界遺産ぽ」 6名参加

2月11日（日）「今昔さんぽ」 5名参加

2月25日（日）「謎解き」 7名参加

■ その他事業

(1) レンタサイクル事業

観光物産館ぶらっと♪ぎょうだ、JR行田駅前観光案内所、忍城バスターミナル観光案内所、はにわの館の4箇所において、レンタサイクルの運営を行い、シティサイクル1,802台、クロスバイク108台、電動アシスト423台を貸し出しました。

【レンタサイクル利用者数】

2,333人

(2) 誘客イベント開催事業

昨年度に引き続き、忍城を舞台としたリアル謎解きゲーム「忍城に眠る謎」を開催しました。1,071組の参加をいただいております、参加者からも好評をいただきました。

【謎解き参加者数】

1,071組

【その他】

(1) 御墳印を核とした広域周遊促進事業

本市には、9基の古墳を有する埼玉古墳群の他、八幡山古墳、地蔵塚古墳等多数の古墳が点在するという強みを活かすことを目的に、市と協働で、6月より「御墳印を核とした広域周遊促進事業」を開始しました。市と協働で、県内及び県外に営業活動を行い、3月末時点で本市を除く12市町の参画を得て、古墳という共通テーマに基づいた広域連携を図っています。

【参画市町（3月末時点）】

<埼玉県内>

熊谷市、深谷市、羽生市、久喜市、東松山市、吉見町、川越市、加須市

<他県>

・長野県

千曲市

・愛知県

名古屋市、犬山市

・三重県

明和町

2 KPI（経営指標）の達成状況

※___は目標値を従前から修正したもの

<観光振興>

項目 (単位)	R 5 年度		
	目標	実績	達成率
①観光消費額 (千円)	1,575,000	2,112,443	134.1%
②主要観光施設入込客数 (人)【暦年】	743,000	908,972	122.3%
③観光案内所来訪者数 (人)	30,000	26,776	89.3%
④団体旅行送客数 (人)	5,000	3,615	72.3%
⑤延べ宿泊者数 (人)【暦年】	39,500	52,407	132.7%
⑥来訪者満足度 (%)	43.0	61.8	143.7%
⑦リピーター率 (%)	53.0	66.5	125.5%
⑧HP レビュー数 (回)	1,575,000	1,297,670	82.4%
⑨Instagram フォロワー数 (フォロワー)	5,000	5,000	100.0%
⑩X フォロワー数 (フォロワー)	<u>13,000</u>	17,700	136.2%
⑪レンタサイクル貸出数 (台)	3,070	2,333	80.0%
⑫体験・周遊チケット売上額 (千円)	900	59	6.6%

<店舗>

項目 (単位)	R 5 年度		
	目標	実績	達成率
⑬観光物産館売上額 (千円)	78,224	122,710	156.9%
⑭観光物産館来館者数 (人)	90,000	195,902	217.7%

3 メディア掲載実績

掲載メディア	掲載回数	内容
<ul style="list-style-type: none"> ・ 埼玉よみうり（4月14日） ・ 日本経済新聞（4月19日） ・ 埼玉新聞（4月28日） 	3回	観光物産館さきたまテラス
<ul style="list-style-type: none"> ・ 旬刊旅行新聞（5月1日） 	1回	行田おもてなし観光局の活動
<ul style="list-style-type: none"> ・ 埼玉新聞（5月24日） ・ 日本経済新聞夕刊（7月25日） ・ 埼玉新聞（10月5日） ・ 朝日新聞（11月7日） ・ 埼玉新聞（11月16日） ・ 毎日新聞（11月20日） ・ 埼玉よみうり（11月24日） ・ 東京新聞（11月29日） ・ 産経新聞（12月12日） ・ 公明新聞（12月26日） 	10回	行田花手水 week 及び希望の光／花手水タウンプロジェクト
<ul style="list-style-type: none"> ・ 読売新聞（6月8日） ・ 朝日新聞（6月9日） ・ 毎日新聞（6月9日） ・ 東京新聞（6月10日） ・ 埼玉新聞（6月10日） ・ NHK 総合「埼玉県のニュース」（6月24日） ・ 産経新聞（6月29日） ・ 旬刊旅行新聞（7月21日） ・ 旅行読売9月号（7月28日） ・ テレビ東京「ワールドビジネスサテライト」（8月11日） ・ 産経新聞（11月30日） ・ 埼玉新聞（12月27日） 	12回	御墳印
合計		26回

4 会議の開催状況

<令和5年度第1回理事会>

期日：令和5年6月26日（月）14:00～

場所：行田市商工センター401 研修室

議事：議案第1号 令和4年度事業報告について

議案第2号 令和4年度収支決算及び監査報告について

議案第3号 役員の変更について

<令和5年度第1回定時社員総会>

期日：令和5年6月26日（月）15:00～

場所：行田市商工センター401 研修室

議事：議案第1号 令和4年度事業報告について

議案第2号 令和4年度収支決算及び監査報告について

議案第3号 役員の変更について

議案第4号 令和5年度事業計画（案）について

議案第5号 令和5年度収支予算（案）について

<令和5年度第2回理事会>

期日：令和5年12月18日（月）14:00～

場所：行田市商工センターホール

議事：議案第1号 令和5年度事業の中間報告について

<令和5年度第1回臨時社員総会>

期日：令和5年12月18日（月）14:30～

場所：行田市商工センターホール

議事：議案第1号 令和5年度事業の中間報告について

<令和5年度第3回理事会>

期日：令和6年3月18日（月）15:00～

場所：行田市商工センター402 研修室

議事：議案第1号 令和6年度事業計画（案）について

議案第2号 令和6年度収支予算（案）について